



2025 年大阪・関西万博米国パビリオン代表にウィリアム・E・グレイソン氏を任命

2025年5月30日(大阪)- ウィリアム・E・グレイソン大使の 2025 年大阪・関西万博米国パビリオン代表就任が、ホワイトハウスにより承認されたことを、米務省より発表します。グレイソン大使の選出は、大統領の代理で外交上の利益を推進する市民精神に富んだリーダーたちが、大規模な国際行事において代表を務めるという長い伝統を引き継ぐものです。

グレイソン大使は、この任務にふさわしい十分な経験を備えています。現職は、RBC ウェルスマネージメントのザ・グレイソン・グループ代表取締役兼創設者で、現在はサバティカル休暇中です。以前には、アライアンス・バーンスタインでファミリー・プラクティス部門を立ち上げ、そのナショナル・ディレクターとして、全米の顧客に対して助言を行いました。JP モルガンやバンク・アメリカ・セキュリティーズでも、同様の上級職経験を有します。

またグレイソン大使は、法律事務所の訴訟弁護士ならびに企業や政府の法務顧問を 10 年間務めました。これまでに 5 政権で、陸軍省やホワイトハウス・フェローシップ大統領委員会での要職や、プレシディオ・トラストの会長などを務めました。さらには、さまざまな投資委員会や評議委員会の委員も務めています。代表的なものとして、ハワイ大学財団、国立公園基金、研究者のためのウッドロウ・ウィルソン国際センター、カリフォルニア大学バークレー校公共政策研究所があります。

米国内では国際博覧会の名でも知られる万博は、米国のイノベーション、ビジネス、世界的リーダーシップを紹介する比類ない機会です。2025 年大阪・関西万博は、2025 年 4 月 13 日に開幕し、6 カ月の開催期間中に 2800 万人の来場が見込まれています。既に 40 万人が来館した米国パビリオンでは、交流、旅行、そしてイノベーションと宇宙探査における米国のリーダーシップに焦点を当てた、さまざまな没入型展示を提供しています。2025 年 10 月 13 日の最終日まで、午前 9 時から午後 9 時まで毎日開館しています。

米国パビリオンは「エンパワーリングゾーン」に位置し、東ゲートに最も近く、地下鉄中央線夢洲駅近くに位置します。

オフィシャル画像およびプレスリリースは以下よりダウンロードいただけます。

<https://usapavilion.us/ja/media/>



詳細のお問い合わせ、画像については、米国パビリオン・メディアチームまでご連絡ください。

富瀬和美 080-3279-1033 kazumi@main-rose.com

エリザベス ヒルブランド 090-5410-1376 elizabeth@main-rose.com